

株吉田プレス 環境 行 動 計 画

令和 3 年 7 月 1 日

取 組 方 針

株式会社吉田プレスは、当社の事業活動である〔金属プレス加工及び精密板金加工〕を行う過程で地球環境に与える負荷（資源・エネルギー消費・廃棄物等）を認識し、社員一丸となってこれらの軽減に努め環境保全の推進を行います。

環境行動指針

私たちは、当社の事業活動にかかわる環境関連法規制の順守及び以下の行動を全社員で取り組みます。

- ① 節電、エコドライブの啓発による省エネルギー
- ② 節水・紙使用量の節減による省資源
- ③ 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ④ 危険物・化学物質の安全な取扱
- ⑤ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）による社内美化活動の徹底

この方針にそって社員一人ひとりが環境に対する高い意識をもち、環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

令和 3 年 7 月 1 日

株式会社 吉田プレス

代表取締役社長 吉田 幹宏

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の総排出量を、2020 年を基準として 2022 年までに 162,700kg-CO ₂ に削減する
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ① 昼休みと休憩時間には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る ② コンプレッサーのエアリークを定期的に点検する ③ 冷却ファンと換気扇モーターのインバーター制御を検討する ④ 作業効率の改善により残業時間を少なくする ⑤ 従来型蛍光灯を高効率蛍光灯やLED照明に交換する ⑥ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する ⑦ パソコンとコピー機の節電機能を活用する ⑧ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける

目標一2	廃棄物の総排出量を、2020 年を基準として 2022 年までに 51.12 トンに削減する
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ① 製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする ② 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する ③ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する ④ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める

目標一3	水の総使用量を、2020年を基準として2022年までに201㎡に削減する
具体的な取組	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <p>①配管からの漏水を定期的に点検する</p> <p>②手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する</p> <p>③融雪装置の使用をなるべく控える</p>

目標一4	コピー用紙の利用量を、2020年を基準として2022年までに24.7kgに削減する
具体的な取組	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <p>①両面印刷、両面コピーを徹底する</p> <p>②使用済み用紙の裏面を利用する</p> <p>③書類、資料の電子データ化を進める</p>

■ 環境行動計画の実施体制

(例) この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務課長(環境管理責任者)を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。